

<会場+オンラインで開催いたします>

第 313 回一木会【2021 年 12 月 2 日(第一木曜)】のご案内

テーマ：「URによる団地再生実験『東綾瀬団地』～反対運動から建替え、ルネッサンス II・いろどりの杜へ～」

ゲスト：江国 智洋 氏（象地域設計）+ 高田 健司 氏（フージャースHD）

主な内容：足立区にある東綾瀬団地は 1964 年に竣工し、今年で 57 年目になる UR 賃貸住宅である。竣工翌年に自治会ができ、様々な活発な活動を行ってきた。江国氏は建替え問題に揺れていた 1997 年に入居、UR と自治会が取り組んだ建替えから再生へ、さらに実験的なルネッサンス II、また象地域設計としても様々な内容を UR に提案してきた。

また、高田氏は東綾瀬団地のリノベーション棟改修提案に関わった千葉大・小林研にて博士課程修了後、デベロッパーであるフージャースでこのリノベーションコンペに当選。UR からの委託で実担当者として、DIY+アウトドアコンセプトの“いろどりの杜”の企画・運営に関わる。そして現在、自らもいろどりの杜に住んでいる。

これらの内容を通して、現在社会問題にもなっている郊外団地の再生問題の一考にしたい。

プロフィール：【江国智洋氏】(株)象地域設計 取締役。一級建築士。1969 年愛知県岡崎市生まれ。1995 年北海道大学大学院建築工学専攻修了。1995 年象地域設計に入所、現在に至る。地権者主導の共同建替え事業、コーポラティブハウス事業のコーディネーターなどを務める。また東日本大震災では、石巻市、山田町での子どもセンター、福島県内 5 箇所の学童保育所の建設マネジメントに奔走した。人と人との関係デザインを織り込むコミュニティアーキテクトを標榜する。著書に、「人と縁をはぐくむまち育て」、「住宅白書 07-08」、「社会派建築宣言」、「大家と居住者の共生ものがたり」、「住宅白書 2017-19」、いずれも共著がある。

【高田健司氏】(株)フージャースホールディングス管理本部人事部 課長代理博士(工学)。1989 年福岡県博多市生まれ。コーポラティブハウスを主題とした学位論文により 2017 年千葉大学大学院建築・都市科学専攻博士後期課程修了(小林秀樹研究室)。2017 年(株)フージャースホールディングス入社。収益不動産の仕入れ、再生事業を担う(株)フージャースアセットマネジメントに出向し、“いろどりの杜”を担当。2020 年より(株)フージャースホールディングス管理本部人事部にて組織戦略策定に従事、現在に至る。

下記により実施します。新型コロナ禍のため今回も会場参加は 10 名までとなりますが、神田までお出かけまたは Zoom で参加をお願いします。お手数ですが、前日までにお申込みをお願いいたします。

記

■日 時 2021 年 12 月 2 日(木) 午後 6 時 30 分～8 時 30 分

※一木会は、原則として毎月第一木曜です。

■会 場 東京都千代田区神田東松下町 33 番地 COMS HOUSE2 階会議室

■参加方法

1) 会場にお越しの方

新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、10 名以内に限らせていただきます。感染予防対策にご協力をお願いいたします。

2) インターネットでご参加の方

「Zoom」を使用します。お申込受付後に URL 等をご案内いたします。

■申込み

12 月 1 日(水)までに、としまち研事務局 (info@tmk-web.com) へお名前、ご所属、ご希望の参加方法(会場・オンライン)、ご連絡先(メールアドレス等)をお申込みくださいますようお願いいたします。

■参加費 500 円(懇親会はありません)

※オンラインでご参加の場合の集金方法は、お申込み受付後に参加方法と合わせてご案内いたします。。

☆ご案内はとしまち研ホームページからもご覧いただけます。

https://tmk-web.com/20211202_itimokukai/